

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2012年6週 (2月2週 2/6 ~ 2/12)

2012年1月報

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail : eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先 : 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

トピックス

インフルエンザ、集団かぜの発生について、麻しん病原体検出情報
 定点医療機関コメント
 インフルエンザ、マイコプラズマ、感染性胃腸炎、水痘、溶血性レンサ球菌感染症 等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。
 結核(16)、アメーバ赤痢(1)、梅毒(3)、風しん(1)、麻しん(5)
 2012年1月報
 定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

インフルエンザ(図1)【2011年12月21日警報発令】

6週の定点当たり報告数は34.0、5週9,254人、6週6,633人です。2011/2012シーズンに、集団かぜ及び病原体定点から寄せられた検体よりA香港型(AH3)及びB型(ビクトリア系統、山形系統)ウイルスが検出されました(3ページ参照)。

【参考ページ】

インフルエンザ警報を発令します!(ネットあいち)

<http://www.pref.aichi.jp/0000047521.html>

2011/12シーズンインフルエンザウイルス分離・検出状況

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infibunri11_12.html

保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/infllu_map_new.html

インフルエンザのホッ!と情報(豊橋市公式ページ)

http://www.city.toyohashi.aichi.jp/bu_kenkou/kenkouseisaku/infuenza_hot.html

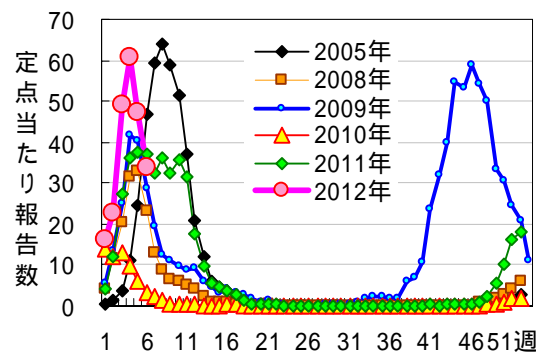


図1 インフルエンザ

集団かぜの発生について(健康対策課新型インフルエンザ対策室発表)

発表日	管轄保健所	ネットあいち URL
第42報 2月9日	一宮、瀬戸、春日井、豊川	http://www.pref.aichi.jp/0000048679.html
第43報 2月10日	瀬戸、師勝	http://www.pref.aichi.jp/0000048710.html
第44報 2月13日	瀬戸、春日井、豊川、江南、新城、知多、衣浦東部	http://www.pref.aichi.jp/0000048753.html
第45報 2月14日	瀬戸、春日井、豊川、新城、師勝	http://www.pref.aichi.jp/0000048776.html
第46報 2月15日	春日井、衣浦東部	http://www.pref.aichi.jp/0000048806.html

麻しん(図2)

2012年は、2月15日現在すでに14件報告されており、予防接種歴別にみると接種歴無し8件、不明5件、有り1件です。麻しんの診断時には発生届と併せて、患者検体の提出をお願いいたします。

【参考ページ】

麻しん患者発生報告状況

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl_2012.html

麻しん・風しんの予防接種は2回受けましょう

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/hi_4.html

麻疹ウイルス分離・検出速報

(国立感染症研究所 感染症情報センター)

<http://idsc.nih.gov/jp/iasr/measles.html>

子ども予防接種週間[3月1日(木)~3月7日(水)]

<http://www.med.or.jp/vaccine/>

定期予防接種(麻しん、風しん)の対象の方は、早めに接種しましょう。今年度の第2~4期(接種2回目)公費負担対象は、3月31日を過ぎると自己負担になります。

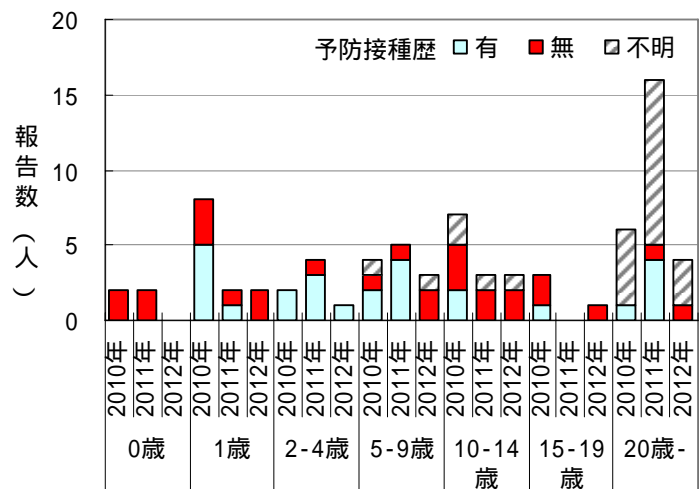


図2 年齢階層別、予防接種歴別麻しん患者発生状況 (愛知県、2010年~2012年、2月15日現在)

病原体検出情報 - 平成 23 年疾患別ウイルス検出速報 - 2月15日現在

	感染性腸胃炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	*インフルエンザ	**麻疹
患者数	255	146	42	14	42	57	22	358	11(48)
PV-1	2								
PV-2	3								
CV-A4			2				1		
CV-A6		33	9						
CV-A10		2							
CV-A16		33							
EV-71		3							
CV-B1		1	1			10			
CV-B2	2		3			2	1		
CV-B3			1				1		
CV-B4		1							
CV-B5	1	3				15			
E-6						1			
E-7	1		1						
E-11	3					2	1	1	
HPeV-3			2						
FluAH1pdm09								139	(1)
FluAH3								100	
FluB								75	
MeV									1(3)
MuV						1			
RUBV									(1)
Rota A G1	28								
Rota A G2	1								
Rota A G3	33								
NV-G	2								
NV-G	79								
SV	9								
AstV	9								
Ad-1	1		1						
Ad-2	7			2					
Ad-3	4		2	10	5				
Ad-5	1								
Ad-41	5								
Ad-53					1				
Ad-54					2				
HSV-1									(1)
B19V									(13)
検査中	9	2	1			1			
陰性	82	68	19	2	34	25	18	43	10(29)

*インフルエンザは 2010/2011 シーズンの検査結果

**麻疹の ()内は病原体定点医療機関以外からの患者数(別掲)。

略：ウイルス名(他の略名) Ad：アデノウイルス、AstV：アストロウイルス、B19V：ヒトパルボウイルス B19、CV：コクサッキーウイルス(Cox.)、E：エコーウイルス、EV-71：エンテロウイルス 71 型、FluAH1pdm09：インフルエンザ(H1N1)2009 ウイルス、FluAH3：A 香港型インフルエンザウイルス、FluB：B 型インフルエンザウイルス、HPeV：ヒトパレコウイルス、HSV-1：単純ヘルペスウイルス 1 型、MeV：麻疹ウイルス、MuV：ムンプスウイルス、NV：ノロウイルス、PV：ポリオウイルス、Rota A：A 群ロタウイルス、RUBV：風疹ウイルス、SV：サポウイルス

関連ページ 1) 「疾患別ウイルス検出情報」<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

2) 「2010/11 シーズンインフルエンザウイルス分離・検出状況」

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infbunri10_11.html

病原体検出情報 - 平成 24 年疾患別ウイルス検出速報 - 2月15日現在

	感染性腸胃炎	手足口病	ヘルペス	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	*インフルエンザ	**麻疹
患者数	20			1	1	1	1	117	10(3)
FluA/H3								89	
FluB								3	
MeV									9(1)
NV-G	4								
B19V									(1)
検査中	16				1	1	1	17	1(1)
陰性				1				8	

*インフルエンザは 2011/2012 シーズンの検査結果

**麻疹の()内は病原体定点医療機関以外からの患者数(別掲)。

略：ウイルス名(他の略名) B19V：ヒトパルボウイルス B19、FluA/H3：A 香港型インフルエンザウイルス、FluB：B 型インフルエンザウイルス、MeV：麻疹ウイルス、NV：ノロウイルス

- 関連ページ
- 1) 「疾患別ウイルス検出情報」 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>
 - 2) 「2011/12 シーズンインフルエンザウイルス分離・検出状況」
http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infunri11_12.html
 - 3) 「麻しん患者調査事業における麻しん患者発生報告状況」
http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl_2012.html
 - 4) 「麻疹ウイルス分離・検出速報」(国立感染症研究所感染症情報センター)
<http://idsc.nih.gov.jp/iasr/measles.html>

定点医療機関コメント(名古屋市除く)

尾張西部地区

3歳男 カンピロバクター腸炎。
インフルエンザまだ多いです (A 型31例 B 型11例)。

【一宮市 あさのこどもクリニック】
インフルエンザは先週に比し減少。

【一宮市 後藤小児科医院】
マイコプラズマ感染症 5名
アデノウイルス感染症 2名

【一宮市 ささい小児科】
インフルエンザ 95名 A 型91名 B 型4名

【一宮市 一宮市立市民病院】
インフルエンザ A 型14名 B 型3名で、毎週減少傾向です。

【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】
インフルエンザ A 型57名と減少してきましたが、水痘5名、A 群溶連菌7名と目立ってきました。

2月13日の外来ではインフルエンザ B 型ができました。

【犬山市 武内医院】

インフルエンザ 26名(A 型25名 B 型1名)減少してきています。

【江南市 医療法人みやぐちこどもクリニック】
インフルエンザ A 77例(うちワクチン接種者49例)

溶連菌感染散発
水痘散発

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
A 型インフルエンザ22名、B 型インフルエンザ4名でした。B 型インフルエンザのうち3名は同一クラスの患児です。

【北名古屋市 田中クリニック】
胃腸かぜ多発、水痘散発
インフルエンザ全て A 型です。

【清須市 丹羽医院】
インフルエンザ A 型 63名

【津島市 医療法人参育会加藤医院】
インフルエンザ B 型が2名ありました。

【愛西市 医療法人谷本医院】

尾張東部地区

インフルエンザ、今週は少し減少(11名で、
B型1名)
その他、水痘、突発性発疹症等
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
インフルエンザA型107名、B型3名でした。
【豊明市 こども元気クリニック】
インフルエンザ続いています。
【春日井市 春日井市民病院】
A型インフルエンザ 多数 続発中。
感染性胃腸炎 多数。
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
インフルエンザ減少傾向。B型は4名です。
【小牧市 小牧市民病院】
インフルエンザは激減しました。
インフルエンザBは1例、インフルエンザAと
アデノウイルスの重複感染例1例みられました。
【小牧市 志水こどもクリニック】
インフルエンザA型 男17名 女18名
【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】

インフルエンザA 43名
インフルエンザB 2名
【半田市 医療法人林医院】
インフルエンザB型 1名
【半田市 半田市立半田病院】
インフルエンザ 37名(B型 1名)
感染性胃腸炎増加
【南知多町 医療法人大岩医院】
溶連菌感染症 7名
【半田市 ひいらぎこどもクリニック】
インフルエンザA型 34名
インフルエンザB型 1名
8歳女 マイコプラズマ
【大府市 まえはらこどもクリニック】
A型インフルエンザ 15名
B型 2名(小学生)
ロタウイルス胃腸炎2名(7か月、1歳)
病原性大腸菌O18陽性 1名
アデノウイルス感染症 2名
【東海市 もしもしこどもクリニック】
インフルエンザはA型のみ
【東海市 こいで内科医院】

西三河地区

クリアライン FluA(+)H1N1(-) 18名
イムノエース FluA(+) 3名
臨床症状にてインフルエンザ 6歳女
マイコプラズマ肺炎 10歳男
StrepA(+) 4名
ラピッドテスト ロタ(+) 1歳女
ラピッドテスト アデノ(+) 11か月女
E.coli(O18) 12歳男
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
インフルエンザ 全員(26名)A型
マイコプラズマ感染症 4名
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
インフルエンザA(+) 30名
インフルエンザB(+) 2名
【豊田市 足助病院】
インフルエンザはB型1例 他は全てA型
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
インフルエンザ 51例は全部A型です。
【岡崎市 花田こどもクリニック】
インフルエンザ計33名 全てA型
【岡崎市 栗屋医院】
インフルエンザA型 11名
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
マイコプラズマ肺炎 7歳女
インフルエンザ51名(全てA型)と大幅に減
少しています。
【岡崎市 医療法人深田小児科】

インフルエンザ感染症減少傾向です。(全て
A型です)。
その他特記すべきことありません。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
インフルエンザA型51名 B型3名
【岡崎市 医療法人志貴こどもクリニック】
A型インフルエンザ流行していますが少し
減少気味です。
【碧南市 永井小児クリニック】
インフルエンザA 66名
インフルエンザB 1名
【知立市 宮谷クリニック】
インフルエンザB型1名、A型 42名
マイコプラズマ気管支炎 4名(10歳、9歳、
8歳、6歳)
【刈谷市 田和小児科医院】
インフルエンザB型1名 他はA型
【安城市 医療法人鳥居医院】
インフルエンザA型 63件、B型 1件(22歳男)
【西尾市 西尾市民病院】
B型インフルエンザ 11歳男
他は全てA型(53人)で減少傾向です。
【西尾市 山岸クリニック】

東三河地区

インフルエンザA型 流行中
インフルエンザB型 3例ありました。
A群溶連菌感染症が時々います。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
インフルエンザA型 48名
【豊橋市 おだかの医院】
インフルエンザA型 151名
(10～14歳39名、30～49歳43名)
【豊橋市 医療法人羽柴クリニック】

インフルエンザA型(+) 97名
インフルエンザB型(+) 8名
【豊川市 豊川市民病院】
インフルエンザA型 71名、B型 2名
前週より減少に。
【豊川市 ささき小児科】
インフルエンザB型 6名、他全てA型でした。
【豊川市 医療法人こざわ小児科】
インフルエンザB 1名
【蒲郡市 蒲郡市民病院】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2012年2月15日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun110905.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2012年6週報告数			2012年累計(1～6週)		
	総数	喀痰塗抹検査陽性者数再掲	無症状病原体保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査陽性者数再掲	無症状病原体保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	7	1	3	71	14	21
豊田市				4	1	3
豊橋市				6	2	1
岡崎市				7	3	1
一宮	2			13	2	3
瀬戸	1			12	2	4
半田				10	3	4
春日井	2	1		5	4	
豊川	1	1		6	2	3
津島				8	3	
西尾				7		4
江南				9	1	6
新城				1	1	
知多				6	3	2
師勝	1	1		9	6	1
衣浦東部	2			9	3	3
合計	16	4	3	183	50	56

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	49歳	男	腸管外アメーバ症	不明	国内

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	73歳	女	無症候	性的接触	国内
2	名古屋市	50歳	男	早期顕症	性的接触	国内
3	春日井	24歳	女	無症候	性的接触	国内

風しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	豊橋市	16歳	男	有	国内

麻疹（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	豊田市	1歳	男	無	国内
2	豊田市	6歳	女	不明	国内
3	豊田市	6歳	男	無	国内
4	豊田市	24歳	男	不明	国内
5	衣浦東部	40歳	男	不明	国内

1月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況 [()は無症状病原体保有者再掲。]

2010～2012年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数		2012年1月			2011年 総計 <愛知県全体>	2010年 総計 <愛知県全体>
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体		
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0
二類 (5)	結核	79 (28)	45 (12)	124 (40)	2,088 (557)	2,037 (351)
三類 (5)	コレラ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)
	細菌性赤痢	0 (0)	0 (0)	0 (0)	14 (0)	11 (0)
	腸管出血性大腸菌感染症	0 (0)	2 (0)	2 (0)	121 (33)	237 (56)
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (0)
四類 (42)	E型肝炎	0	0	0	2	3
	A型肝炎	1	0	1	4	13
	オウム病	0	0	0	0	4
	チクングニア熱	0	0	0	2	-
	つつが虫病	0	0	0	3	2
	デング熱	0	0	0	9	21
	日本紅斑熱	0	0	0	3	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	1
	ボツリヌス症	0	0	0	1	0
	マラリア	0	0	0	6	1
	レジオネラ症	2	0	2	41	43
五類 (14)	アメーバ赤痢	2	1	3	41	53
	ウイルス性肝炎	0	0	0	11	17
	内訳					
	B型	0	0	0	8	16
	C型	0	0	0	0	1
	その他	0	0	0	3	0
	急性脳炎	1	2	3	12	8
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	3	8
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	0	1	14	11
	後天性免疫不全症候群	3	6	9	125	138
	内訳					
	無症候性キャリア	3	4	7	73	73
	AIDS	0	2	2	49	56
	その他	0	0	0	3	9
	ジアルジア症	0	0	0	4	1
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	1
	梅毒	0	2	2	44	53
	内訳					
	無症候	0	0	0	19	23
	早期顕症	0	2	2	21	27
	晩期顕症	0	0	0	4	3
	破傷風	1	0	1	7	3
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	2
	風しん	0	0	0	13	3
	麻しん	5	0	5	32	32
	総計	95	58	153	2,604	2,467

*O103;1件、O157;1件

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	2012年1月			2011年 総計	2010年 総計
		愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	55	52	107	1,560	1,680
	性器ヘルペスウイルス感染症	40	21	61	632	609
	尖圭コンジローマ	10	16	26	344	355
	淋菌感染症	25	39	64	714	822
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	111	25	136	1,411	1,239
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	8	3	11	155	238
	薬剤耐性緑膿菌感染症	1	0	1	9	4
	薬剤耐性アシネトバクター感染症*	0	0	0	1	-

*2011年2月からの報告対象疾病

感染症の類型及び定義(感染症法)

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。鳥インフルエンザ(H5N1)が平成20年5月12日の法改正により従前の四類感染症鳥インフルエンザから除かれ、二類感染症に追加された。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (42疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症 (42疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
新型インフルエンザ等感染症 (2疾病)	インフルエンザのうち当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのあるもの。新型インフルエンザ(新たに人から人に伝染する能力を獲得したウイルスによるもの)及び再興型インフルエンザ(かつて世界規模で流行したウイルスによるもの)が平成20年5月12日に指定された。
指定感染症	既知の感染症(一～三類及び新型インフルエンザ等感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの。一年間に限定した指定。
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既に知られている感染性の疾病とその病状又は治療の結果が明らかに異なるもので、当該疾病にかかった場合の病状の程度が重篤であり、かつ、当該疾病のまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。

愛知県感染症情報

2012年6週 (2012年2月6日 ~ 2012年2月12日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	インフルエンザ定点	小児科定点											眼科定点		基幹定点				
	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び エンザ等感染症を除く。)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	インフルエンザによる入院患者
計	5,329	32	20	186	811	150	7	23	58	4	1	51	0	8	0	0	22	0	63
~6ヶ月	19	9		1	7				1	2									5
~12ヶ月	78	8	2	1	40	7		1	25										1
0歳																			
1歳	209	8	3	4	129	19	3	3	27			3					2		2
2歳	238	3	2	6	74	25	1		4			4							2
3歳	349		1	14	81	26	1	3	1		1	4					1		4
4歳	421	2	3	40	67	31		3				11	1				4		
5歳	467	2	3	26	67	26	1					6							1
6歳	391			26	51	11	1	4				7							2
7歳	307		3	16	39	3		3				7							
8歳	263		2	12	39			1				3							2
9歳	230			8	23	1		1				1							2
5歳~9歳																	5		
10歳~14歳	829			19	69	1		3				4					3		2
15歳~19歳	144			2	25					1							1		
20歳~			1	11	100			1		1		1							
20歳~29歳	225																		1
30歳~39歳	409												6				3		
40歳~49歳	258												1						2
50歳~59歳	163																		1
60歳~69歳	135																		8
70歳~																			
70歳~79歳	92																		13
80歳以上	102																3		15